

**製品名: CD148 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82151**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	146kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CD148
別名	PTPRJ; DEP1; SCC1; HPTPeta; R-PTP-ETA
遺伝子 ID	5795.0
SwissProt ID	Q12913
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD148 (AA: 余分な 36-210) の精製された組み換え断片。

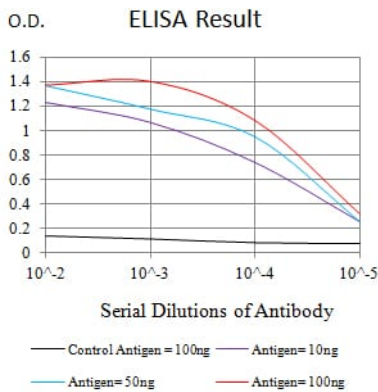
**背景**

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、タンパク質チロシンホスファターゼ (PTP) ファミリーのメンバーです。PTP は、細胞増殖、分化、有糸分裂周期、および癌化など、様々な細胞プロセスを制御するシグナル伝達分子として知られています。この PTP

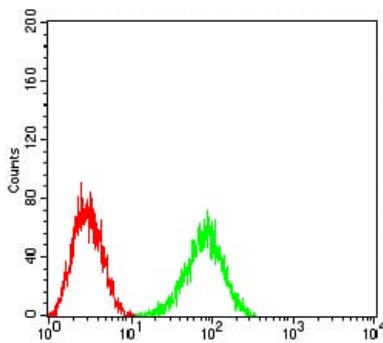
は、5つのフィブロネクチンタイプ III リピートを含む細胞外領域、単一の膜貫通領域、および単一の細胞質内触媒ドメインを有し、受容体型 PTP を構成します。このタンパク質はすべての造血系に存在し、おそらくホスホリパーゼ C ガンマ 1 および T 細胞活性化リンカーのリン酸化を阻害することにより、T 細胞受容体シグナル伝達を負に制御することが示されています。このタンパク質は PDGF ベータ受容体を脱リン酸化することもでき、紫外線誘導性シグナル伝達に関与している可能性があります。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが見つっています。

## 研究分野

## 画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



CD148 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HL-60 細胞のフローサイトメトリー分析。